

## 第5章 融和～同席する2つの民族

ミャンマー国内に暮らすロヒンギャは、移動の制限や教育機会の欠落などの差別を受けている。ただロヒンギャと仏教徒住民の関係が良好な地域もあり、ラカイン州北部のミャウー周辺では、2つの民族が同じテーブルでお茶を飲む光景もある。「共存」とは言えないかもしれないが、両者が互いに微笑み合う場面を鬱々とした対立の歴史に対するわずかな光と捉えたい。



『ロヒンギャの英語教師（右）と仏教徒・ラカイン人の校長（左）』

2人が教鞭をとる学校では、ロヒンギャとラカイン人の生徒がともに学んでいる